

令和 8 年コウナゴ曳網調査結果 (第 5 報)

令和 8 年 3 月 30 日
福島県水産海洋研究センター

1 調査日

令和 8 年 3 月 25 日

2 調査定点

双葉海域

37-30N 線上 141-03E(水深 13m)、141-08E(水深 32m)

141-13E(水深 68m)、141-18E(水深 113m)

3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 1)

8.7°C~10.1°C

(2)コウナゴ採捕数(図 1)

1 定点あたり 0~13 尾 (合計 14 尾) のコウナゴが採集されました。

前回調査時(2 月 24 日、0~1 尾、合計 1 尾)と比較して、増加しました。

141-03E で全長 48.9mm、141-08E で全長 9.1~26.7mm のコウナゴが採集されました。

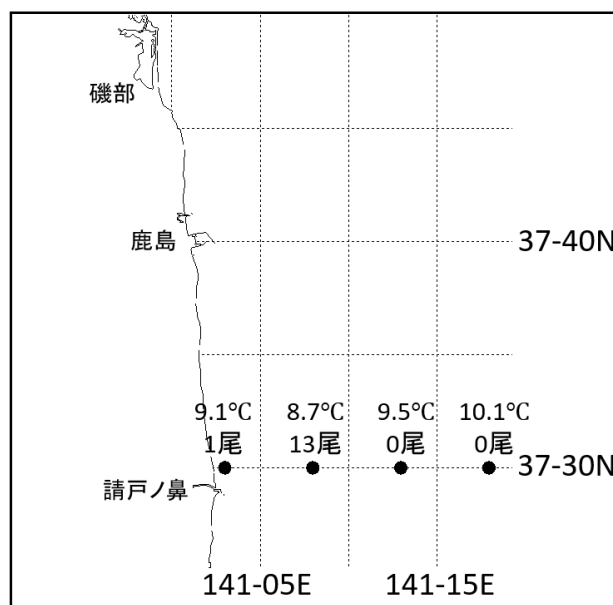


図 1 コウナゴ採捕数

(3)過去の調査結果との比較

1 定点あたりのコウナゴ採捕数は近年、極めて少ない状況が続いています(図2)。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図3に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

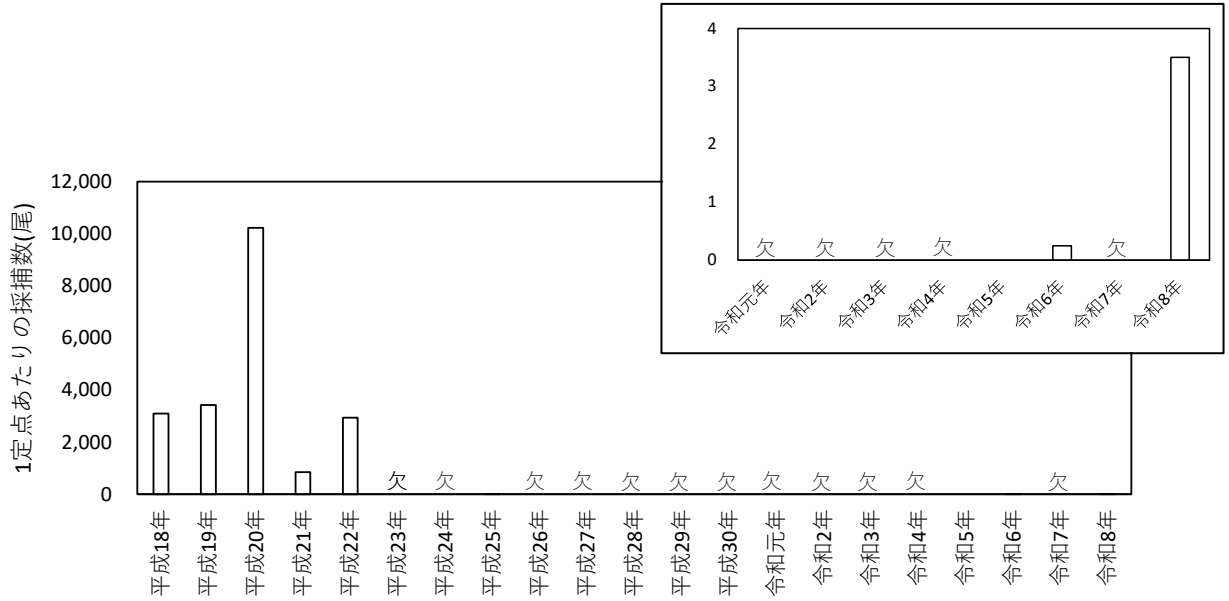


図2 双葉海域における1 定点あたりの採捕数(3月平均)

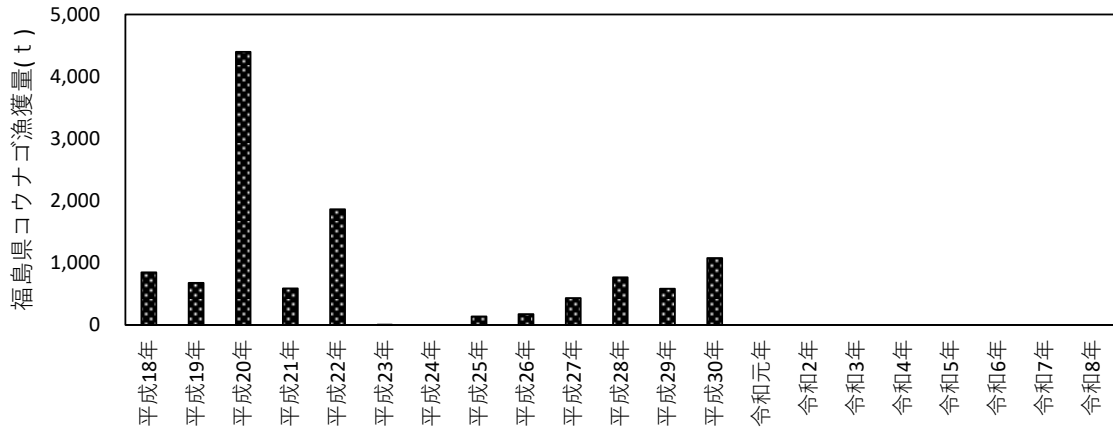


図3 福島県の年別コウナゴ漁獲量